

**法律論叢第 94 巻 2・3 合併号**  
**廣澤明教授古稀記念論文集**  
**2021 年 12 月 28 日刊行**

掲 載 内 容	(頁数)
献呈の辞	村 上 一 博
廣澤明教授 略歴及び主要業績	[1]
廣澤明先生のこと	大 津 浩 [11]
<b>【論 説】</b>	
ドイツにおける法学上の企業評価論 (XII)	泉 田 栄 一 [1]
私法規律の構造 4	
——改正契約債権法の基本的規律構造 (11) ——	伊 藤 進 [47]
第 5 共和制憲法第 56 条に定める当然に終身の憲法院構成員について	江 藤 英 樹 [97]
特別自治市制度の憲法問題	大 津 浩 [121]
ポーランドの全国裁判所評議会	柏 崎 敏 義 [163]
新型コロナ感染症対策と人間の尊厳および基本権の関係について	川 口 浩 一 [187]
学生の SNS における表現の自由	辻 雄一郎 [203]
市民教育の憲法論	中 川 律 [253]
「契約不適合責任」の性質と帰責構造 (2・完)	長 坂 純 [289]
民事訴訟法 (IT 化関係) 等の改正に関する中間試案の概要と若干の検討	
——コロナ禍における民事裁判手続の IT 化を踏まえて——	柳 川 鋭 士 [327]
<b>【判例研究】</b>	
代表取締役によってなされた送金指示が善管注意義務に違反するとされ任務懈怠責任が認められた事例	
——東京地判令和 2 年 1 月 30 日 LEX/DB25565139——	高 木 正 則 [371]
自己防御権に対する制約についてヨーロッパ人権裁判所と自由権規約委員会が異なる解釈を示した事例	
ヨーロッパ人権裁判所 コレア・ド・マトス事件 (大法廷)	
Correia de Matos v. Portugal, 4 April 2018 [GC]	西 元 宏 治 [393]

明治大学法律研究所